

平成 28 年度

# 適性検査 I

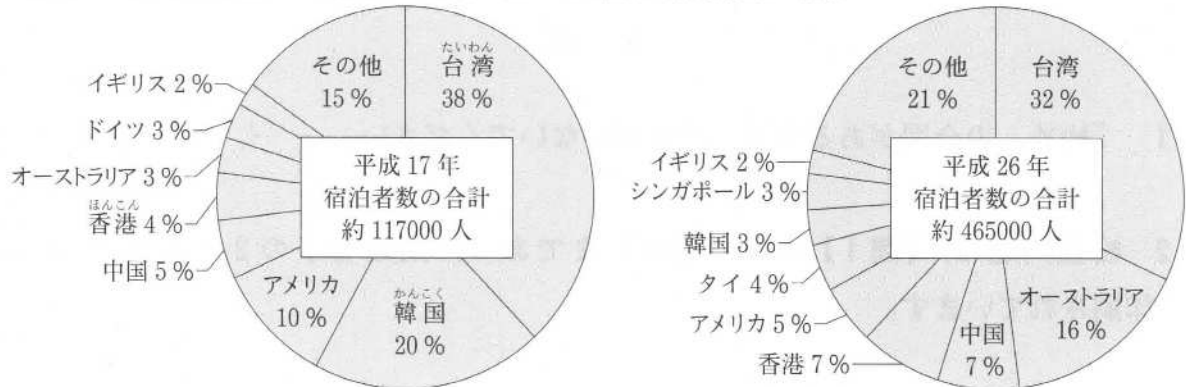
## 注 意

- 1 「始め」の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 検査問題は、【問 1】から【問 4】まであり、問題冊子の 2～11 ページに印刷されています。
- 3 問題冊子とは別に、2 枚の解答用紙（解答用紙①は【問 1】から【問 3】用、解答用紙②は【問 4】用）があります。解答は、解答用紙①は横書きで、解答用紙②は縦書きで、すべて解答用紙の  の中に書きましょう。
- 4 検査が始まってから、印刷がはっきりしないところや、ページが足りないところがあれば、静かに手をあげてください。
- 5 下書きなどが必要なときは、問題冊子のあいているところを使いましょう。
- 6 字数を指定された解答については、句読点（。、）や、かぎカッコ（「 」『 』）なども 1 字に数えて答えましょう。
- 7 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きましょう。
- 8 2 枚の解答用紙それぞれに受検番号、氏名をまちがいのないように書きましょう。

【問1】 孝さんは、以前に比べ、自分の村を訪れる外国人観光客が増えたように感じ、調べてみることにしました。各問いに答えなさい。

(1) 孝さんは、長野県を訪れた外国人観光客が、実際に増えているのか調べ、資料1からわかったことと疑問をまとめました。A ~ C に当てはまる数や言葉を書きなさい。ただし、A は四捨五入をして千の位までのがい数で、C は整数で書きなさい。

資料1 長野県を訪れた外国人観光客の国・地域別総宿泊者数の割合



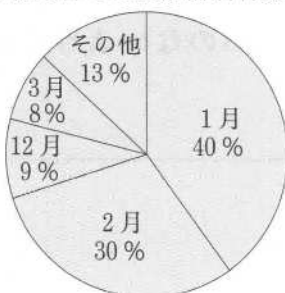
わかったことと疑問

(長野県観光部国際観光推進室資料より作成)

- ・長野県を訪れた外国人観光客の宿泊者数の合計は増えている。
- ・台湾からの観光客の宿泊者数の割合は、平成17年は全体の38%であるが、平成26年は32%に減っている。人数で考えると、平成17年は約44000人、平成26年は約 A 人になり、台湾からの宿泊者数は B 。
- ・オーストラリアからの観光客の宿泊者数の割合は、平成17年は全体の3%であったが、平成26年は16%と約5倍になった。人数では、約 C 倍になった。
- ・大きく増えているオーストラリアからの観光客の目的はなんだろう。

(2) 孝さんは、オーストラリアからの観光客が、いつ長野県を訪れているのか調べ、資料2, 3から気づいたことをまとめました。D ~ G に入るふさわしい数や言葉を書きなさい。ただし、D は、[春, 夏, 秋, 冬] から1つ選び、G は漢字2字で書きなさい。

資料2 オーストラリアから長野県を訪れた観光客の月別総宿泊者数の割合



資料3 ※キャンベラの月別気温

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均最高気温(°C)	31.6	29.4	24.2	19.7	17.6	13.2	12.2	14.3	17.9	22.5	27.8	27.7
平均最低気温(°C)	12.1	13.5	12.2	7.4	2.7	2.8	0.0	-0.8	2.7	5.4	10.2	12.7

※オーストラリアの首都

(資料2は長野県観光部国際観光推進室資料より作成)  
(資料3は気象庁資料より作成)

気づいたこと

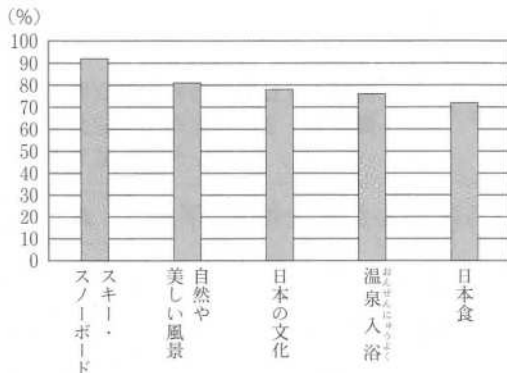
- ・オーストラリアからの観光客は、日本が **D** のとき、長野県を訪れることが多い。
- ・オーストラリアの首都キャンベラの平均最低気温が最も低いのは、**E** 月。平均最高気温が最も高いのは、**F** 月。日本とは、**G** が逆である。
- ・オーストラリアからの観光客は、日本の **G** が **D** のときに楽しむことのできる活動を目的として、長野県を訪れているのだろう。

(3) 孝さんは、自分の村について調べようと考え、村の観光課の方のお話(資料4)を聞いて、村の資料5と全国の資料6をもらいました。資料4～6からいえることとして正しいものを下のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。

資料4 観光課の方のお話

- ・この村を訪れる外国人観光客の67%は、オーストラリアからの観光客です。
- ・外国人観光客を迎えるために、英語でスキー場や飲食店のマップを作っています。また、年間を通して訪れてもらえる工夫を考えているところです。

資料5 村を訪れた外国人観光客の目的の割合



(資料5は村観光課資料より作成)

(資料6は長野県観光部国際観光推進室資料より作成)

資料6 日本を訪れた外国人観光客が今回した活動と次回したい活動 (%)

活動内容	外国人観光客全体		オーストラリアからの観光客	
	今回した	次回したい	今回した	次回したい
花見・紅葉・雪などを体感	12.6	33.2	19.1	38.4
スキー・スノーボード	3.8	18.8	24.3	34.9
日本の歴史・伝統文化体験	24.9	27.0	55.8	37.1
温泉入浴	40.9	48.3	39.1	49.9
ショッピング	80.2	47.3	71.5	36.1

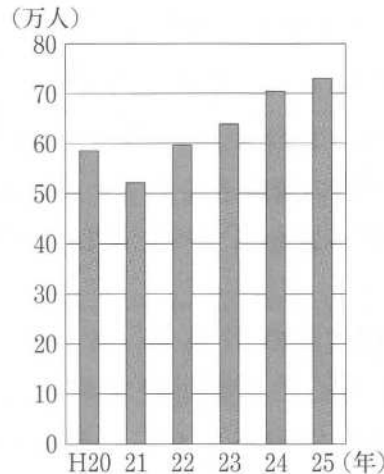
- ア 日本を訪れたオーストラリアからの観光客が、今回スキー・スノーボードをした割合は、外国人観光客全体のスキー・スノーボードをした割合の6倍以上である。また、村を訪れた外国人観光客の9割以上が、スキー・スノーボードを目的にしている。
- イ 村を訪れた外国人観光客は、温泉入浴よりも日本食を目的としているので、村の観光課では、英語の飲食店マップを作っている。
- ウ 日本を訪れた外国人観光客全体の約8割が、今回ショッピングをしている。次回、ショッピングをしたいと考えている外国人観光客の割合は、外国人観光客全体の次回したい活動内容の中で最も高い。
- エ 日本を訪れた外国人観光客全体でも、オーストラリアからの観光客でも、次回、花見・紅葉・雪などを体感したいと考えている人が、今回した割合の2倍以上になっている。

【問2】 <sup>かおり</sup>香さんは、家の近くの店で「信州 山の日」のポスターを見つけました。ポスターの絵とそこにかかれていた『「信州の山」を楽しく安全に!』という言葉から、登山に興味をもった香さんは、長野県の山を <sup>おとず</sup>訪れた登山者について調べました。そして、資料1～3を見つけ、お父さんと会話1のように話をしています。各問いに答えなさい。

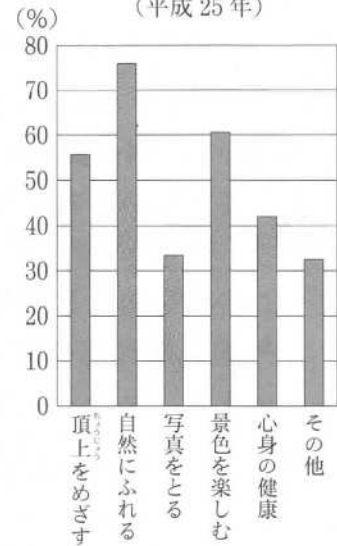
ポスター



資料1 長野県の山への登山者数



資料2 長野県の山に登る登山者の目的 (平成25年)



資料3 長野県の山への年れい別登山者数の割合 (平成25年)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代
13.5%	20.0%	19.5%	15.5%	23.1%

20歳未満 3.2%

70歳以上 5.2%

(資料1は長野県警察本部資料より作成)  
(資料2, 3は長野県山岳総合センターアンケート結果より作成)

会話1

香：長野県の山への登山者数は、平成22年からはずっと増え、平成 **A** 年には平成21年より20万人以上増えているわ。また、年れい別登山者数の割合をみると、**B** 歳代の割合が一番多く、登山者全体の約 **C** 分の1になっているね。20歳未満は思ったより少なく、**B** 歳代の約 **D** 分の1しか登っていないね。それに、頂上をめざすことを目的とする人が多いと思っていたけれど、それ以上に、**E** することを目的に登山する人が多いよ。さまざまな年代の人が登山をいろいろな目的で楽しんでいるね。わたしも山に登ってみようかな。

父：それなら、今度、お父さんとM山に登ってみよう。

(1) 資料1～3を見て、次の問いに答えなさい。

- A** , **B** に当てはまる数を書きなさい。
- C** , **D** に当てはまる数を、次のア～オから1つずつ選び、記号を書きなさい。  
[ ア 2    イ 4    ウ 7    エ 9    オ 11 ]
- E** に当てはまる言葉を、資料2の言葉を使って15字以上20字以内で書きなさい。

- (2) 香さんは、お父さんといっしょに、登山のガイドブックを見ながら登山の準備をしました。そして、お父さんと**会話2**のように話をしています。

### 会話2

香：ねえ、お父さん。天気予報では、登山の日は晴れという予報だったよ。それに、わたしたちの住んでいる町の最高気温は25℃となっていたから、荷物リストにある防寒着と雨具は必要ないよね。

父：そうかな。ガイドブックを見てごらん。

香：あっ、山の気温は、ここの気温とちがうんだね。この町の標高は768mで、M山の頂上は2268m。だから、M山の頂上の最高気温は、℃と予想できるね。それに、急に雨が降り出すなど山の天気はから、雨具も必要なのね。

### ガイドブックの一部

<p>&lt;山の気温について&gt; 標高が、100 m 上がるたびに、気温が0.6℃ずつ下がると考えましょう。</p>	<p>&lt;山の天気について&gt; 高い山では、晴れていても雲が出てきて、急に雨が降り出すことがよくあります。</p>
---	---

- ① ガイドブックの一部を参考にして、に当てはまる数を書きなさい。  
② に入るふさわしい言葉を、6字で書きなさい。

- (3) M山登山の日を迎えました。香さんとお父さんは、登山道の入り口で登山届<sup>とどけ</sup>を提出し、M山についてのパンフレットをもらいました。登っていく途中<sup>とちゅう</sup>で、植物1～3を見つけ、パンフレット1ページを見て、確認<sup>かくにん</sup>しました。

植物1 ヤマオダマキの花

植物2 オオヤマレンゲの花

植物3 ヤマボウシの実  
(花はすべてさき終えていた)



### パンフレット1ページ (花のさいている期間など)

ミズバショウの花 (4月)	アカヤシオの花 (4月下旬～5月*月上旬)
ヤマボウシの花 (6月上旬～7月上旬)	オオヤマレンゲの花 (6月中旬～7月中旬)
ヤマオダマキの花 (7月～8月)	ナナカマドの紅葉 (10月)

\*月上旬…月の初めの、1日から10日までの10日間

- ① 植物1～3とパンフレット1ページをもとにすると、香さんとお父さんは、いつ登山したと考えられますか。次のア～オから1つ選び、記号を書きなさい。  
〔ア 6月下旬 イ 7月上旬 ウ 7月中旬 エ 7月下旬 オ 8月上旬〕





② 香さんは、山を登っているうちに寒さを感じたので、防寒着を着ました。ふと周りを見ると、木の葉の様子が変わってきたことに気づきました。そこで、パンフレット2ページを見てみると、標高によって生育している木の種類がちがうことがわかりました。

香さんは、自分の気づきとパンフレット2ページから、標高が1500mをこえたところまで登ってきたと考えました。標高が1500mをこえたところまで登ってきたと香さんが考えたのは、どのような理由からですか。葉という言葉とパンフレット2ページにある植物名を使って、40字以上50字以内で書きなさい。

**自分の気づき**

細長いお米のような1cmほどの葉が、小枝にたくさんついている木が多くなってきた。

**パンフレット2ページ（標高によって生育している木の種類）**

コナラ	ブナ	コメツガ	
			
			

(4) 登山から帰ってきた香さんは、お父さんとの登山をふり返り、次のように**自分の考え**をまとめました。  ,  に入るふさわしい内容や言葉を書きなさい。ただし、  には10字以上15字以内で、  には5字で書きなさい。

**自分の考え**

父との登山を通して、わたしが考えた山の楽しさは、山の自然にふれることです。山では、そのときにしか見ることができない美しい花やめずらしい花を見ることができました。また、標高によって  ことがわかりました。

安全については、山の  の変化を考えて防寒着や雨具を準備することが大切だとわかりました。M山だけでなく、これからも楽しく安全に、信州の山に登ってみたいと思います。

【問3】 健さんの学級では、家でのインターネットのよりよい利用の仕方について、一人一人が考えています。健さんの班では、自分の体験や調べてきたことをもとに、話し合い1、2をしています。各問いに答えなさい。

話し合い1

桜：わたしは、インターネットを利用して、遠くにいる祖母とメールをしたり、テニスが好きなので練習方法を調べたりしています。

健：ぼくは、まだ家でインターネットを利用していませんが、これから使いたいと思っています。よりよい利用の仕方について図書館で調べたら、資料1を見つけました。資料1のことに気をつけて自分に合ったインターネット利用のルールを決めたいと思っていますが、みなさんは、インターネットの使い方やルールをどのようにしていますか。

資料1 インターネット利用の問題点

- a 利用時間が長くなる
- b 自分の情報がもれる
- c \*迷惑メールが送られる
- d 悪口を書きこまれる
- e 子どもが見てはいけない\*ウェブサイトを見る

(警察庁資料を参考に作成)

望：わたしは、おかし作りが得意なので、作り方をインターネットで調べています。すぐにわかってとても便利ですよ。気をつけていたのは、資料1にあるbやeのことです。でも、このごろインターネットを使っていると、目がかかることがあります。そこで、利用時間について調べてみました。資料2を見ると、約70%の小学生は **A** 時間未満です。わたしは、その時間より長く利用していることがあるので、もっと短くしようと思います。

資料2 小学生の1日のインターネット利用時間 (%)

ア	イ	ウ	エ	オ	カ
39.6	29.2	12.2	5.9	5.9	7.2

ア 1時間未満 イ 1時間以上2時間未満 ウ 2時間以上3時間未満  
エ 3時間以上4時間未満 オ 4時間以上 カ その他

(平成26年度内閣府資料を参考に作成)

守：ぼくは、インターネットを使って、ゲームやメールをしています。ルールは、自分の部屋ではやらないということだけ決めておけばよいと思っていました。

健：守さんは、利用場所以外にどのようなルールが必要だと考えているのですか。

守：ぼくは、多くの人とメールをしたくて、名前などをインターネット上で公開しました。すると、迷惑メールが届くようになり困りました。自分の情報をもらさないというルールを決めておく必要があったと思います。それに先日、先生から配られた「インターネット利用のルールについてのアンケート」に、母は「母さんは、決めたとするよ」と言って、ルールをいくつも書いていました。

健：

\*迷惑メール…受け取りを望まない商品の広告やかんゆう、いやがらせなどを目的としたメール  
\*ウェブサイト…インターネット上のホームページやそのまとまり

- (1) **A** に当てはまる数を書きなさい。
- (2) 健さんはみんなの話を聞き、次の  のように話しました。 **B** ~ **F** に入るふさわしい言葉を話し合い 1 の言葉を使って書きなさい。

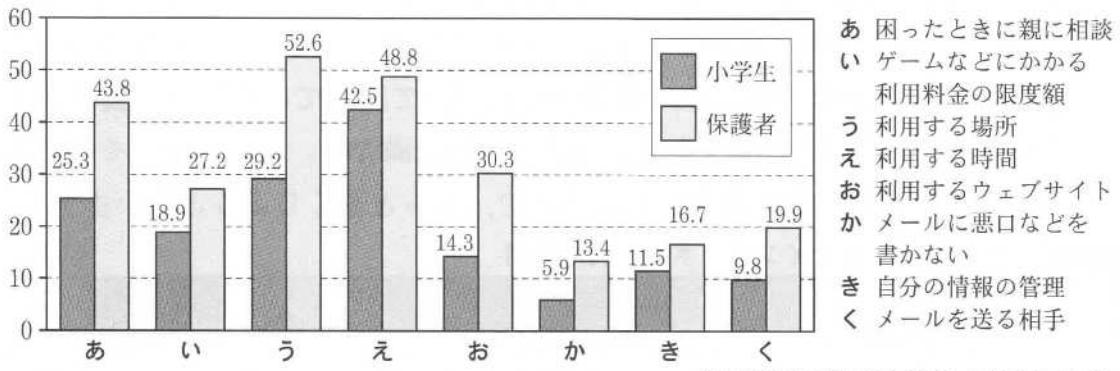
みなさんの話を聞いていると、インターネットを使って、望さんは、得意な **B** を調べ、桜さんは、 **C** を調べたり、おばあさんと **D** をしたりしているのですね。守さんは、 **D** や **E** をしているのですね。望さんが気づいたように、 **F** のルールを決めることも大切ですね。

話し合い 2

健：他の人は、インターネット利用のルールについて何か調べましたか。

桜：はい。わたしは、家庭で決めているインターネット利用のルールについて調べて、資料 3 を見つけました。ここから、小学生と保護者が回答した割合の値を比べて、差が最も大きいのは **G** であることと、あ〜くのすべてで小学生よりも保護者の回答の割合が **H** になっていることに気づきました。

資料 3 家庭で決めているインターネット利用のルールの割合 (%)



(平成 26 年度内閣府資料を参考に作成)

健：どうして小学生と保護者の回答に差が出たのでしょうか。

桜：その理由を守さんの発言から考えると、 **I** は、インターネット利用のルールを決めたと思っけていても、 **J** はそう思っていないからだと思います。

健：そのようにならないためには、どうすればよいと思いますか。

守：ルールは、子どもが自分だけで決めるのではなく、保護者と話し合っけて決めるようにすればよいと思います。ぼくもそうすればよかったですと思います。

健：とても大切なことですね。しかし、資料 3 のようにルールは多いので、自分にとってどれが必要なのルールなのかを考えると  難しいです。

望：インターネット利用の目的によって必要なルールはちがうから、まずそれをはっきりさせてから考えるとよいのではないですか。

健：そうですね。まず、目的をはっきりさせて、そのあと、資料 3 のルールを参考にして自分に必要なルールを考えるとよさそうですね。



- (3) **G** に入るふさわしい言葉を資料3のあ〜くから1つ選び、記号を書きなさい。また、**H** ~ **J** に入るふさわしい言葉を書きなさい。
- (4) 健さんは、インターネット利用の目的を、興味がある宇宙<sup>うちゅう</sup>のことについて調べることと、同じクラスの友だちやとなりの町に住むいとことメールで情報交かんすることの2つにしました。この2つの目的のために、自分に必要なインターネット利用のルールを、資料1、話し合い1、2をもとに考え、資料3から選びました。
- ① **K** に入るふさわしい言葉を、資料1のa~eから選び、記号を書きなさい。また、**L** , **M** に入るふさわしい言葉を、資料3のあ〜くから選び、記号を書きなさい。

#### 自分に必要なインターネット利用のルール

調べるために必要なウェブサイトだけを見る。資料1にある **K** ことで目が見つからないように、**L** を決める。迷惑メールが送られてくることがないように、名前など **M** をしっかりし、メールに書く内容に気をつける。

- ② 健さんは、どのような理由で、資料3から自分に必要なインターネット利用のルールを考えましたか。正しいものを次のア~オからすべて選び、記号を書きなさい。

- ア お金がかかるゲームを利用しようと思っているので、いを選んだ。  
 イ 宇宙の情報は多く、調べるためには時間が必要と考え、えを選ばなかった。  
 ウ 調べものに役立つウェブサイトだけではなく、子どもが見てはいけないウェブサイトもあるので、おを選んだ。  
 エ かをルールにしている小学生が一番多いけれど、選ばなかった。  
 オ 迷惑メールが送られてくることのないように、きを選んだ。

- (5) 健さんは、最後にまとめを書きました。**N** に入るふさわしい内容を9字以上15字以内で書きなさい。

#### まとめ

みんなと話し合いをしたことで、インターネットを利用すると、いろいろなことができることがわかりました。興味をもっている宇宙のことをこれから調べたり、友だちやいとことメールをしたりすることが、とても楽しみになりました。

自分に必要なインターネット利用のルールを考えてみましたが、話し合いで守さんが発言したように、自分だけでなく **N** たいと思います。

著作権法に基づき、  
公開しません。

※神々しい…気高く、おごそかな様子

(佐渡裕著「棒を振る人生」)

- (1) —①「命を預かる者として当然の努力」として、天野さんが行っていることについて最もふさわしいものを、次のア〜エから一つ選び、記号を書きなさい。
- ア 手術で奇跡を起こせるように、技術を磨くこと  
イ 数多くの手術を執刀し、高い成功率を残すこと  
ウ 患者の症状分析や手術の準備を綿密にすること  
エ 通勤時間を短くするために、病院に泊まること

(2) —②「自分のことを芸術家だと思ったことはない」と、佐渡さんが述べているのは、指揮者としての自分の仕事をどのような作業と考えているからですか。「作業」という言葉につながるように、Bの文章中の言葉を使って、三十字以上四十字以内で具体的に書きなさい。

(3) 仕事に対する取り組み方について、天野さん、佐渡さんどちらにも共通する点は何ですか。また、その共通する点と関係づけて、将来、社会に出て働くとき、大切にしたいことを条件にしたがって書きなさい。

#### 条件

・二段落構成とし、一段落目には、天野さん、佐渡さん、それぞれの仕事に対する取り組み方とその共通する点について、文章中の言葉を使って書きなさい。

二段落目には、一段落目に書いた共通する点と関係づけて、将来、社会に出て働くとき、自分が大切にしたいことについて書きなさい。

・文字数は一六〇字以上二〇〇字以内とし、一行目から文章を書くこと。また、句読点が行の最初にくる場合は、前の行の最後のます目に文字といっしょに書くこと。なお、書き出しや段落を変えたときの空白になるます目も一字に数えます。

(下書き用のます目は、12ページにあります。)

【問4】 Aの文章は医師の天野篤あまのあつしさんが、Bの文章は指揮者しきしよの佐渡裕さどゆたかさんが自分の仕事について書いた文章の一部です。それぞれの文章を読み、各問いに答えなさい。

A

著作権法に基づき、  
公開しません。

著作権法に基づき、  
公開しません。

(宮本恵理子編著「大人はどうして働くの?」)

※緻密…考え方や工夫が細かく行き届よどいて、落ち度がないこと  
※回診…医者が病室を回って、入院している人を診察しんさつすること

B

著作権法に基づき、  
公開しません。

